

「令和元年の…」和田

今月は私の事務所通信の順番です。なにをテーマに書こうかな? 「新元号 令和」「イチロー選手引退」「5月の大型連休」「東京オリンピック」…うーん。

悩んだ結果…**今年もやります! 福知山ドッコイセこども大会!!** 昨年は、人気アーティストベリーグッドマンのオープニングライブ&50店舗以上の屋台&400人以上のドッコイセ踊りの子供達に参加していただき大盛況となりました。令和元年、第35回目を迎える**ドッコイセこども大会**はますます盛り上がりを見せることでしょう。私も活動させていただいております、福知山商工会議所青年部。メンバーは80人を超えて、さらに増員しております。楽しいメンバーで盛り上げたいと思います。

え? どんな内容なの? って? 内容はまだ今のところなにも決まっておられません…笑



## 今さら聞けない 経済用語

今月の教えてキーワード:【ベンチャーキャピタル】

高い成長性が見込まれるベンチャー企業などの未上場企業に対し、成長のための資金を提供する機関のこと。投資した企業が株式を上場した際には、その値上がりした株の利益を得る一方で、投資した企業が上場までに至らずに終わるケースも多いため**投資先の選定には注意を要す**。投資は、金融機関や事業会社などから出資を受けて組織した投資事業組合を通して行われ、**成長途上の企業にとっての有力な資金調達手段**となっている。

## 偉大なる日本の100人に学ぶ 人の心を魅了する生き方。

【天真らんまんアイデアマン「後藤新平」】

明治から昭和のはじめに、医師出身にして中央政界に進出し、台湾や満州での都市計画、ロシアとの外交、関東大震災後の東京の復興などに尽力した



後藤新平は1857年、現在の岩手県奥州市に生まれました。仙台藩の家臣の名家でしたが、戊辰戦争で敗れて士籍を失います。しかし、秀才として知られた新平は、廃藩置県後に着任した県の大参事である安場保和の目に留まり、その将来性を見込まれて**医学の道へと進みました**。医師として

研さんを重ね、みるみる頭角を現すと若くして病院長に就任し、ドイツ留学も経験します。さらに新平の関心は、次第に個々の患者の治療から病気の予防へ、そして社会全体の衛生へと発展していきます。それが中央省庁への勤務、政界進出へとつながっていきました。新平が日本国内や植民地統治において大切にしていたのが、まずは**現地の実態や慣習を十分に研究し、現地の風俗を尊重しながら状況に応じて政策を進めること**だったといえます。医師出身の科学的な視点を持つ新平ならではの手法から「**科学的政治家**」とも呼ばれました。また太っ腹で気が短かい性格ではあるものの、愛情が豊かで部下に慕われる人間的な面もあったとか。日本のボーイスカウトの祖でもある新平は「**人のお世話にならぬやう、人の世話をするやう、そしてむくいをもとめぬやう**」と、いつも少年たちに説いていたそうです。

今を生きる

先人の言葉

今日という一日は  
明日という一日分の  
値打ちを持っている

米国の政治家であるベンジャミン・フランクリンの言葉。今この一瞬はすでに過去となっている。そして明日が訪れる保証もない。今日という日を大切に生きよう。

# トレンドを斬る!

東京・六本木の青山ブックセンターの跡地にできた「文喫」は  
入場料 1500 円の「本と出会うための本屋」です。文学から自然

科学やアートまで幅広い約 3 万冊の蔵書は全てが 1 冊限り。大まかなジャンルはあれど  
ランダムに重ねた陳列は、運命の 1 冊との偶然の出会いが狙いです。お茶とコーヒーは  
お代わり自由、じっくり本と向き合うための閲覧室や本を片手に食事や会話を楽しめる  
喫茶室も充実しています。斬新なアプローチで新たな本の聖地の誕生となるでしょうか。



## 365 日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント:【「ある地点」まで辛抱すればよい】

小売業を営むある社長はとてもしりしい顔立ちですが、仲間から「あきたん」と呼ばれています。これは飽き  
っぽい性格ゆえのあだ名だそうです。あきたんは決して怠け者ではありません。スタートダッシュは誰よ

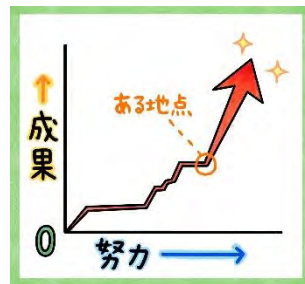


りも熱心なのに努力が長続きしないタイプの社長です。頑張ってもすぐに成果が  
出ないから飽きてしまうのだとか。努力と成果は比例する。誰しもそう思ってい  
ませんか?しかし、残念ながらそうではないようです。学習効果は勉強した時間  
や努力の量に比例しないのです。頑張った分だけすぐに結果が出ればやる気も起  
きますが、学び始めからしばらくは、やってもやっても手応えのない地べたをは  
うような退屈な時間が続きます。ですから、あきたんのように初期段階で勉強や

努力をやめてしまう人が多いのでしょうか。ところが、ある地点に来ると、それまでの学習成果が一気に加速して、あるとき突然ブレイクスルーが起こります。ここからは目に見えて成果を感じられるようになり、コツコツと積み重ねてきた努力が実力となって発揮されていくでしょう。こうした一連の流れを学習の成長曲線とい

います。『論語』の中で孔子は「苗にして秀でざる者あり。秀でて実らざる者あり」と述べました。学問の修得や徳の修養を稲穂の成育にたとえ「苗のままで穂を出さないものもある。せっかく穂を出しても実をつけないものもある。それを分けるのは努力と精進である」という孔子一流の比喻です。人の成長過程は色々で、若いうちに頭角を現して成功する人もいれば、頭角を現しただけであとが続かない人もいます。また若い頃は芽が出なくても中年になって花を咲かせる人もいます。しかし、どんなに美しい花を咲かせても、花のまま枯れて実にならない人もいます。

孔子は、実にならないからダメだと言っているのではありません。人間いつになっても努力と精進が大切だと説いているのです。成長曲線の「ある地点」が来れば、地べたをはうような時間は終わりを告げ、これまでの努力も商売もブレイクスルーするでしょう。「ある地点」まで辛抱すれば努力は必ず報われるものです。



トナリの

## 本棚



### 【七つの会議】

ベストセラー作家である池井潤のクライムノベル。8つの連作短編集で、同じ会社に勤務する異なる主人公の視点で物語が展開します。無関係に思える出来事が徐々につながって謎が解明されていくため最後まで一気読み必至の一冊です。

### 船越税理士事務所

〒620-0054

京都府福知山市末広町1-1-1 中川ビル3階

TEL: 0773-22-3708 FAX: 0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: [info@f-office301.com](mailto:info@f-office301.com)

皆様のご感想をお待ちしております☺☺☺☺☺☺